

昨年度の総会報告

平成十年度の総会は、八月九日（日）午後五時より、一宮平安殿を会場として行われました。八月の第二日曜に一宮平安殿を会場とした総会は平成七年度より続いており、定着してきた感があります。当日は例年同様、真夏の太陽の照りつける暑い日でしたが、総勢一九名の方々に集まっていたので、初めは寒いくらいに冷房のきいていた会場も会が進むにつれて熱気で包まれていきました。山内会長、濱家校長の挨拶に続



いて、ご来賓を代表して加藤十八先生にご挨拶をいただいた後、大野達郎先生、鹿野恵策先生、二井内正人先生、高木紘子先生、伊藤智子先生、佐々木大實先生などご来賓の先生方がお一人ずつ紹介されると、出席者の中からは久しぶりに恩師の先生方のお顔を拝見した懐かしさの声や、ご変貌ぶりを驚く嘆息がもれました。

続いて議事に移り、九年度の事業報告、会計報告のあと、役員改選が行われ、小川健一副会長の退任にともない空席になつていた副会長に、一回生の村井雄二さんが選出されました。さらに、十年度の事業計画案、予算案が審議され、承認されました。議事後は会場を別室に移して懇親会が行われ、今年度は、卒業後二十年ということで全日制十三回生の方が総会の中で学年同窓会を開催されたこともあり、一〇一名の卒業生の方々に参加していただくことができ、

大変にぎやかなものとなりました。加藤貞先生の乾杯のご発声とともに会食に移り、各テーブルは師弟入り交じって懐かしい高校時代に思いを馳せ、時の経過を忘れるひとときとなりました。現在の西高の様子を写した「学校紹介ビデオ」も上映され、歓談に花が咲き、旧交を温めること一時間半余り、「尾張野のくぬぎ林に春の日の」と母校の校歌を斉唱し、林幸男先生のご発声による万歳三唱



で総会は盛会のうちにお開きとなりました。

卒業後二十年目の学年を中心に、総会に合わせて学年同窓会を開くというスタイルが平成七年度から続いており、これまでに九回生、十一回生、十二回生、十三回生が実施してきました。今年度も七回生、十四回生が計画しています。今後も続けられていくとよい企画だと思えます。



西高東京支部 同窓会を終えて

29回生 池田成一郎

昨年の十二月、東京新宿で西高の同窓会が行われました。この同窓会は、年に一回西高出の関東地区の学生、社会人の方々、先生方数名に来て頂いて行なう会です。

今年は、西高から体育科の平松先生、化学科の入野先生に来て頂くことができ、大変感謝しております。また、愛知県在住の社会人、学生の方にも多数参加して頂くことができました。

総勢三十名程で一次会を行い、始めからすごい盛り上がりで毎年ながら圧倒されてしまいました。特に社会人の方々は皆様仲が良く、私たち学生にも気を配って頂き、改めて西高生のすばらしさを実感しました。二次会が始まる頃

には先生方、先輩方もいろいろと話をすることができ、とても勉強になりました。出席者からは、「年に二回ぐらいいやりたいね」という声を聞くことができ、大変うれしく思っております。今回の同窓会は、例年に比べ、学生の方の参加が多かったことがよかったと思います。知り合いがいなくても、気楽に参加でき楽しめる会ですので皆さん是非ご参加下さい。今年も十一月下旬から十二月上旬に行う予定です。いろいろとお忙しい時期ではあると思いますが、よろしくお願ひします。

